



●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡しください。

■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …組立てを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

**▲注意**

- 漏水の原因になりますので、下記事項をお守りください。
  - ・縦枠両側に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠のまわりにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
  - ・鏡板戸袋タイプの場合は、取付け後、戸袋屋根・戸袋皿板・戸袋側上部ジョイントブロックの指定個所に必ずコーキング材を充てんしてください。(取付け説明書参照)
  - ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
  - ・鏡板付きタイプの戸袋を取付けしない側および鏡板なしタイプの縦枠両側の外側コーキングシーラーをはがしてください。
  - ・浴室に使用される際は、下枠と縦枠の接合部分(躯体取付け側の2カ所)には、すき間隠し部品シールの上に浴室防水部品セット(別売り)を張付けてください。

■組立て上へのお願い

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 障子の組立ては、「障子組立て説明書」をご覧ください。
- 枠の取付けは、「枠取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書・取付け部品セット(袋ごと)は、必ず施工される方へお渡しください。
- 左右勝手は、戸当たり縦枠の取付け方で決まります。現場の左右勝手を確認した後、組立ててください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- すき間隠し部品セットはサッシ枠を組立ててから取付けてください。

■組立て部品・ねじ一覧表

イ	ロ	ハ	ニ	ホ
戸当たり縦枠上部ジョイントブロック	戸当たり縦枠下部ジョイントブロック	トラス タッピンねじ(1種) φ4×14	バインド タッピンねじ φ4×30	バインド タッピンねじ φ4×35
ヘ	ト	チ	リ	ヌ
バインド小ねじ M4×6	皿小ねじ M4×12	トラス小ねじ M4×10	バインド小ねじ M4×10	すき間隠し部品シール (縦枠見付け35mmの場合)

■構造説明図

【鏡板付きタイプ】

**▲注意**

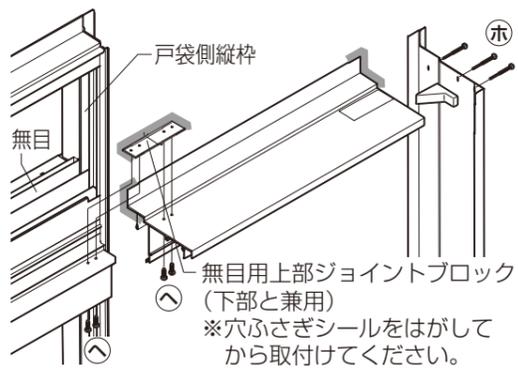
●ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。漏水の原因になります。

**▲注意**

●縦枠両側に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠のまわりにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。漏水の原因になります。

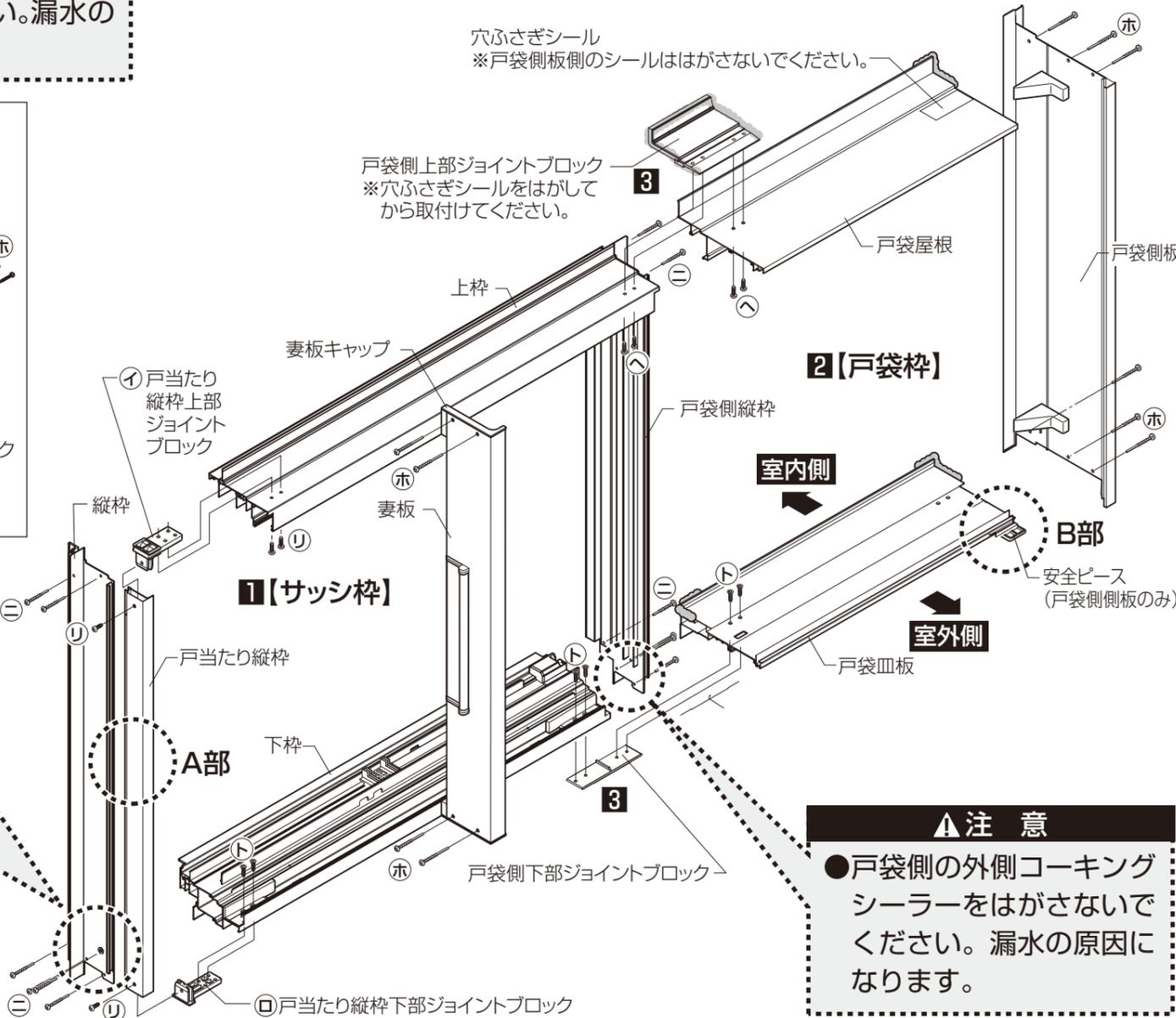
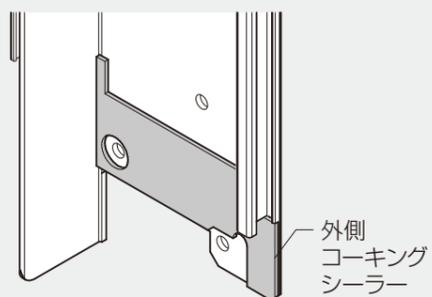
■ランマ付無目止まりの組立て

※ランマ付通しタイプの場合は、ランマ無しと同様の組立て手順となります。



**▲注意**

●戸袋を取付けしない側の外側コーキングシーラーをはがしてください。漏水の原因になります。



**▲注意**

●戸袋側の外側コーキングシーラーをはがさないでください。漏水の原因になります。

■組立て順序

【鏡板付きタイプ】

1 サッシ枠の組立て

2 すき間隠し部品シールの取付け(縦枠見付け35mmの場合)

3 戸袋枠の組立て

4 サッシ枠と戸袋枠の連結

【鏡板なしタイプ】

1 サッシ枠の組立て

2 すき間隠し部品シールの取付け(縦枠見付け35mmの場合)

3 戸袋枠の組立て

4 側板ブラケットの取付け

5 サッシ枠と戸袋枠の連結

6 縦枠気密パッキン(同梱)の取付け

【鏡板なしタイプ】

1 サッシ枠の組立て

●上記鏡板付きタイプと同様の手順で組立てます。  
※左右勝手は、戸当たり縦枠の取付け方で決まります。

①4方の枠を組立てます。  
※室内側アングル部の開きや段差(組ずれ)が出ないように、室内側からねじ止めしてください。  
②縦枠に戸当たり縦枠をはめ込み、戸当たり縦枠上部・下部ジョイントブロックをねじ込みます。

2 すき間隠し部品シールの取付け(縦枠見付け35mmの場合)

●上記鏡板付きタイプと同様の手順で組立てます。

3 戸袋枠の組立て

●3方の枠を組立てます。

4 側板ブラケットの取付け

●戸袋側板に側板ブラケットをねじ止めします。

※側板ブラケットを下表の箇所に取付けてください。

	側板ブラケット取付け範囲	
在来	2039.5>H	2039.5≤H
204	2079.5>H	2079.5≤H
204単純段差	2069.5>H	2069.5≤H
ランマ付(無目止まり)	2009.5>B	2009.5≤B
側板ブラケット取付け数	2	3

5 サッシ枠と戸袋枠の連結

※戸袋枠は、サッシ枠を躯体に取付けてから連結してください。  
●戸袋側上部・下部ジョイントブロックで、サッシ枠と連結します。

6 縦枠気密パッキン(同梱)の取付け

●戸袋側縦枠に縦枠気密パッキンを押し込みます。

▲注意

●ねじは2.5±0.5N・m{25±5kgf・cm}のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。漏水の原因になります。

▲注意

●縦枠両側の外側コーキングシーラーをはがしてください。漏水の原因になります。

外側コーキングシーラー

■組立て詳細

【鏡板付きタイプ】

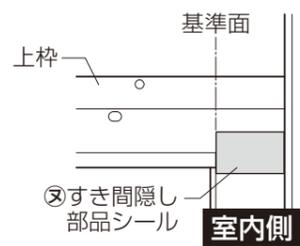
1 サッシ枠の組立て

※左右勝手は、戸当たり縦枠の取付け方で決まります。  
①4方の枠を組立てます。  
※室内側アングル部の開きや段差(組ずれ)が出ないように、室内側からねじ止めしてください。  
②縦枠に戸当たり縦枠をはめ込み、戸当たり縦枠上部・下部ジョイントブロックをねじ込みます。

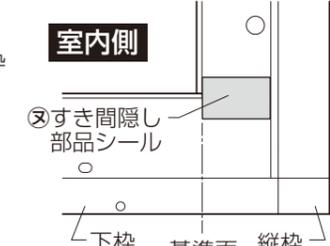
2 すき間隠し部品シールの取付け(縦枠見付け35mmの場合)

●縦枠と上枠(下枠)の接合部分(室内側4カ所)に張付けてください。  
①張付け側のリケイ紙をはがします。  
②基準面を合わせて張付けます。

〔上部詳細図〕



〔下部詳細図〕



お願い

※すき間隠し部品セットはサッシ枠を組立ててから取付けてください。

3 戸袋枠の組立て

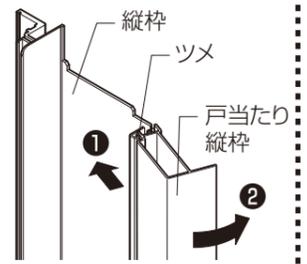
●4方の枠を組立てます。

4 サッシ枠と戸袋枠の連結

※戸袋枠は、サッシ枠を躯体に取付けてから連結してください。  
●戸袋側上部・下部ジョイントブロックで、サッシ枠と連結します。

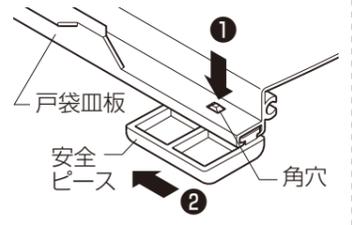
■戸当たり縦枠の取付け(A部詳細図)

①縦枠の溝に戸当たり縦枠のツメを引っ掛け、サッシ枠の内側へ押し込みます。  
②戸当たり縦枠上部・下部ジョイントブロックを差込んでねじ止めします。  
※上部用・下部用を必ず確認してください。



■外観左戸袋の場合/安全ピースの移動(B部詳細図)

①外観左戸袋の場合は、戸袋皿板に付いている安全ピースをスライドさせ、反対側に移動します。  
※角穴から出ている安全ピースの突起を押すと移動できます。  
②移動させた安全ピースが反対側の角穴にはまったことを確認します。



▲注意

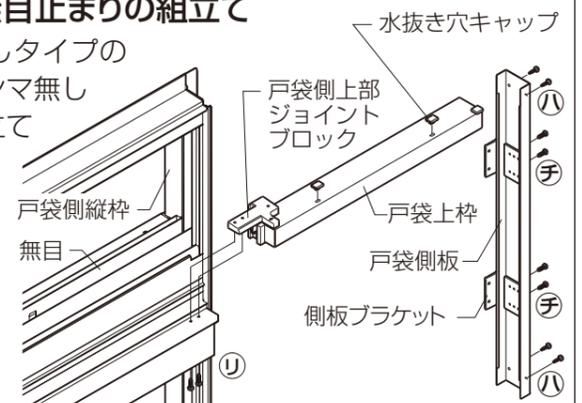
●浴室に使用される際は、下枠と縦枠の接合部分(躯体取付け側の2カ所)にはすき間隠し部品シールの上に浴室防水部品セット(別売り)を張付けてください。漏水の原因になります。

▲注意

●取付け後、戸袋屋根・戸袋皿板・戸袋側上部ジョイントブロックの指定箇所(■部)に、必ずコーキング材を充てんしてください。漏水の原因になります。(取付け説明書参照)

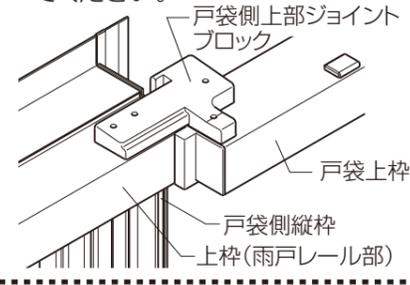
■ランマ付無目止まりの組立て

※ランマ付通しタイプの場合は、ランマ無しと同様の組立て手順となります。

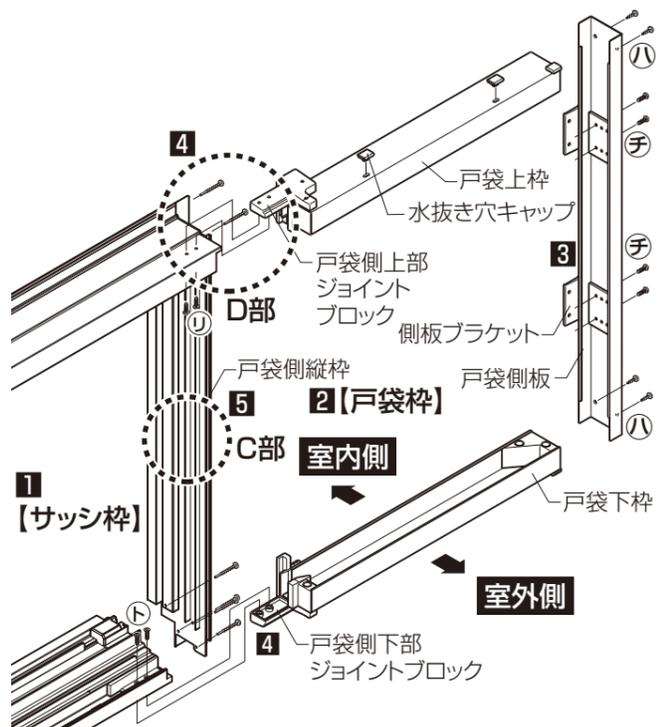
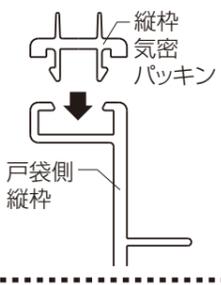


■D部詳細図

※戸袋側上部ジョイントブロックを上枠(雨戸レール部)の上のせてください。



■C部詳細図



▲注意

●縦枠両側に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠のまわりにはみ出すようにあわせてからねじ止めしてください。漏水の原因になります。